

「2016年度分 ホールにおける電気使用量等調査」結果（概要）

平成 29 年 12 月 28 日
全日本遊技事業協同組合連合会

調査対象ホール数 9,953ホール ※2016（平成28）年度末の組合員ホール数
回答ホール数 8,833ホール 回答率88.7%

（1）ホールにおける電気使用量

電気使用量有効回答ホール数 8,603ホール 有効回答（カバー）率86.4%

総使用量 6,710,367,857 kWh

※有効回答を集計した実数値に基づく CO2 排出量

（電気事業連合会の公表値（0.453kg-CO2/kWh 2007年度実績）を使用して算定）
6,710,367,857kWh×0.000453 t-CO2/kWh=3,039,797 t-CO2 **304万 t-CO2**

【参考】 調査対象ホール数（9,953ホール）に換算した場合のCO2排出量の推計値
9,953ホール×3,039,797 t-CO2÷8,603ホール=3,516,808 t-CO2 **352万 t-CO2**

【参考】CO2排出量削減実績

年度 (平成)	CO2 排出量 (万 t-CO2)		対前年度比 (%)		対 2007 (基準) 年度比 (%)	
	実数値	推計値	実数値	推計値	実数値	推計値
2007 (19)	362	471	—	—	—	—
2015 (27)	307	364	1.7 (5万 t-CO2 増)	△0.8 (3万 t-CO2 減)	△15.2 (55万 t-CO2 減)	<u>△22.7</u> (107万 t-CO2 減)
2016 (28)	304	352	△1.0 (3万 t-CO2 減)	△3.3 (12万 t-CO2 減)	△16.0 (58万 t-CO2 減)	<u>△25.3</u> (119万 t-CO2 減)

※全日遊連「低炭素社会実行計画」

ホールが使用した電気使用量から換算したCO2排出量を2030（平成42）年度までに基準年度である2007（平成19）年度比で22%削減する。

遊技台数有効回答ホール数	8, 659ホール	有効回答（カバー）率	87.0%
延床面積有効回答ホール数	7, 157ホール	有効回答（カバー）率	71.9%
営業時間有効回答ホール数	8, 228ホール	有効回答（カバー）率	82.7%
営業日数有効回答ホール数	7, 217ホール	有効回答（カバー）率	72.5%

○「排出量／延床面積」	314.9kg-CO2/m ²
○「排出量／（延床面積×平均営業時間）」	23.6kg-CO2/m ² ・h
○「排出量／（延床面積×平均営業時間×平均営業日数）」	66.4g-CO2/m ² ・h
○「排出量／台数」	837.0kg-CO2/台
○「排出量／（遊技台数×平均営業時間）」	62.7kg-CO2/台・h
○「排出量／（遊技台数×平均営業時間×平均営業日数）」	176.6g-CO2/台・h

※「排出量／延床面積」…1平方メートル当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（延床面積×平均営業時間）」…営業時間が1時間とした場合の1平方メートル当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（延床面積×平均営業時間×平均営業日数）」…営業時間1時間当たりの1平方メートル当たりのCO2排出量

※「排出量／台数」…遊技機1台当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（遊技台数×平均営業時間）」…営業時間が1時間とした場合の遊技機1台当たりの年間CO2排出量

※「排出量／（遊技台数×平均営業時間×平均営業日数）」…営業時間1時間当たりの遊技機1台当たりのCO2排出量

※原単位は経年変化を比較することで効率の変化を明らかにすることができる。調査対象ホールの面積、台数、営業時間、営業日数などが異なることから、将来へ向けた目標設定の指標とするために算定。

○電力会社別電気使用量（回答ホール件数順）

電力会社名	電力使用量（kWh）	電力会社名	電力使用量（kWh）
東京電力	1,003,536,613	中国電力+日立造船	54,053,371
関西電力	456,270,524	沖縄電力	77,189,539
中部電力	744,096,008	アイ・グリッド・ソリューションズ	47,383,450
東北電力	486,309,524	関西電力+アイ・グリッド・ソリューションズ	38,248,641
九州電力	348,132,176	中国電力+ F-Power	25,173,996
中国電力	300,162,138	エナリス	38,497,340
四国電力	203,989,642	中部電力+ F-Power	29,876,531
北海道電力	172,678,342	オリックス	20,453,804
F-Power	154,331,648	日本テクノ	18,349,025
九州電力+イレックス	168,842,692	ウエストエナジーソリューション	24,785,010
北陸電力	150,253,314	東京電力+ F-Power	30,728,588
東京電力+エフ・パートナー	59,189,137	関電エナジーソリューション	9,731,828
関西電力+洗陽電機	74,425,054	その他の電力会社（合算）	773,312,624
東北電力+ F-Power	81,969,791	未回答	1,054,597,306
九州電力+ F-Power	63,800,201	合計	6,710,367,857

○最大需要電力（デマンド値）

有効回答ホール数	7, 619ホール	有効回答（カバー）率	76.5%
----------	-----------	------------	-------

(2) ホールにおけるCO2排出抑制対策（複数回答）

【既に導入した対策】

回答ホール数 8, 833ホール

ホールにおけるCO2排出抑制対策	回答ホール数	回答率 (%)
担当者を決めて節電対策を行っている	5,475	62.0
電気の「見える化」設備を導入している（契約用の計量器は除く）	3,310	37.5
LED照明を導入している	5,762	65.2
空調の設定温度を（節電寄与のため）ルール化している	5,638	63.8
営業時間以外は、ホール照明を全灯していない	6,948	78.7
電力ピークカット対策を行っている	2,391	27.1
ホールに太陽光発電設備を設置している	542	6.1
省エネに配慮された建物構造になっている	248	2.8
その他	193	2.2
未回答	566	6.4

【今後導入したい対策】

回答ホール数 8, 833ホール

ホールにおけるCO2排出抑制対策	回答ホール数	回答率 (%)
担当者を決めて節電対策を実施	142	1.6
電気の「見える化」設備を導入（契約用の計量器は除く）	222	2.5
LED照明を導入	427	4.8
空調の設定温度の（節電寄与のため）ルール化	87	1.0
営業時間以外は、ホール照明を全灯しない	29	0.3
電力ピークカット対策を実施	166	1.9
ホールに太陽光発電設備を設置	121	1.4
省エネに配慮された建物構造に改装	107	1.2
その他	6	0.1
未回答	566	6.4

(3) ライトダウンキャンペーンへの参加

回答ホール数 8, 833ホール

夏至ライトダウン及び七夕ライトダウン（6月21日と7月7日の午後8時から10時まで 時間はホールの都合により適宜設定可）について	回答ホール数	回答率 (%)
参加した	2,980	33.7
参加しなかった	3,443	39.0
参加したか参加しなかったかわからない	1,785	20.2
未回答	625	7.1

回答ホール数 8, 833ホール

自発的節電ライトダウン（6月21日から7月7日まで）について	回答ホール数	回答率（%）
実施した	2,211	25.0
実施しなかった	4,048	45.8
実施したか実施しなかったかわからない	1,889	21.4
未回答	685	7.8

（4）その他（複数回答）

1. 自ホールの空調設備の管理（定期的な稼働確認や点検など）の方法について

回答ホール数 8, 833ホール

空調設備の管理の方法	回答ホール数	回答率（%）
A. 自ホールの担当者が実施	2,485	28.1
B. 本社担当部署が実施	1,032	11.7
C. 外部企業へ委託	4,795	54.3
D. 計画的に点検等を行っていない	519	5.9
E. その他	93	1.1
未回答	607	6.9

2. 自店における過去の電気使用量推移等のデータの記録（管理）について

回答ホール数 8, 833ホール

過去のデータの記録（管理）について	回答ホール数	回答率（%）
A. 自ホールで記録している	2,600	29.4
B. 本社で記録している	5,325	60.3
C. 記録していない	707	8.0
D. その他	221	2.5
未回答	594	6.7

以上